

目 次

第 1 章 総 則

第 1 節	目 的	
§ 1	目 的	1
第 2 節	ガイドラインの適用範囲	
§ 2	ガイドラインの適用範囲	3
第 3 節	ガイドラインの構成	
§ 3	ガイドラインの構成	4
第 4 節	用語の定義	
§ 4	用語の定義	6

第 2 章 技術の概要と評価

第 1 節	技術の概要と特徴	
§ 5	技術の目的	8
§ 6	技術の概要	9
§ 7	技術の特徴	11
§ 8	高効率固液分離設備の概要と特徴	12
§ 9	反応タンク設備の概要と特徴	19
第 2 節	技術の適用条件	
§ 10	技術の適用条件	22
§ 11	導入シナリオ例	24
第 3 節	実証研究に基づく評価の概要	
§ 12	技術の評価項目	25
§ 13	技術の評価結果	26

第 3 章 導入検討

第 1 節	導入検討手法	
§ 14	導入検討手順	31

§ 15	基礎調査	34
§ 16	導入効果の検討	35
§ 17	導入判断	38

第2節 導入効果の検討例

§ 18	標準活性汚泥法からの高度処理化を行う検討事例	39
§ 19	導入効果検討事例の結果	42

第4章 計画・設計

第1節 導入計画

§ 20	導入計画手順	44
§ 21	詳細調査	45
§ 22	施設計画の検討	46
§ 23	導入効果の検証	48

第2節 高効率固液分離設備の設計

§ 24	高効率固液分離設備の設計手順	49
§ 25	高速繊維ろ過設備の設計	50
§ 26	前沈殿設備の設計	52
§ 27	洗浄排水設備の設計	54
§ 28	既設最初沈殿池への設備割付	55
§ 29	設計に関わる留意事項	57

第3節 反応タンク設備設計

§ 30	反応タンク設備の設計手順	59
§ 31	反応タンク設計条件の設定	61
§ 32	MLSS 濃度の設定	62
§ 33	嫌気槽	63
§ 34	反応タンク	64
§ 35	反応タンク設計に係る留意事項	69

第4節 発生汚泥量の設定

§ 36	発生汚泥量（固形物量）	70
------	-------------	----

第5節 監視制御システム

§ 37	高効率固液分離設備の監視制御システム	71
§ 38	反応タンク設備の監視制御システム	73

第5章 維持管理

§ 39	運転管理	76
§ 40	施設管理及び水質監視のための試験項目と頻度	80
§ 41	保守点検	81
§ 42	異常時の対応と対策	83

資料編

1.	実証研究結果	86
2.	ケーススタディー	111
3.	設計値の検証	115
4.	参考資料	128
5.	問い合わせ先	149